

## 再評価結果（平成21年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・防災課

担当課長名：深澤 淳志

<b>事業名</b> 一般国道145号 <span style="font-size: small;">やんば</span> ハツ場バイパス	<b>事業区分</b> 一般国道	<b>事業主体</b> 群馬県	
<b>起終点</b> 自：群馬県吾妻郡長野原町長野原 至：群馬県吾妻郡東吾妻町松谷		延長	10.8km

**事業概要**

一般国道145号は、吾妻郡長野原町から沼田市に至延長約49kmの幹線道路であり、地域の産業、経済、物流を支える重要な路線である。ハツ場バイパスは、ハツ場ダム建設に伴う付替道路であるとともに、地域高規格道路の上信自動車道の一部を構成する延長10.8kmの4車線道路である。

H6年度事業化	H 年度都市計画決定 (H 年度変更)	H13年度用地着手	H8年度工事着手
<b>全体事業費</b>	約319億円	<b>事業進捗率</b>	50%
<b>計画交通量</b>	16,800台/日	<b>供用済延長</b>	— km

<b>費用対効果分析結果</b>	B/C (事業全体)	2.2	<b>総費用</b> (残事業)/ (事業全体) 140/337億円 (事業費：128/325億円) (維持管理費：12/12億円)	<b>総便益</b> (残事業)/ (事業全体) 726/726億円 (走行時間短縮便益：701/701億円) (走行費用減少便益：5.9/5.9億円) (交通事故減少便益：19/19億円)	<b>基準年</b> 平成20年
	(残事業)	5.2			

**事業の効果等**

- ・ 孺恋村のキャベツ等農産物の安定かつ迅速輸送が図れ、地域産業の活性化が見込まれる。
- ・ 草津温泉をはじめ日本有数の観光地へのアクセス性が向上し、観光客の増加が見込まれる。
- ・ 異常気象時通行規制区間が解消され、安定した通行が確保される。

**関係する地方公共団体等の意見**  
 渋川市をはじめとする関係3市4町3村の首長で構成される上信自動車道建設促進期成同盟会より早期整備の要望(平成20年7月18日)を受けている。

**事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等**  
 ハツ場ダム建設事業は、地元への理解を得て順調に事業を進めており、本バイパスの早期整備の要望は強くなっている。

**事業の進捗状況、残事業の内容等**  
 暫定2車線における、既に完成している区間及び工事に着手している区間の進捗率は、約52%である。

**事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等**  
 代替地をつなぐ生活基盤道路でもあり、ダム事業との一体整備を図るものである。ダム事業との連携を図り、平成22年度末までに2車線での工事を完了し、平成23年度の供用開始を予定している。

**施設の構造や工法の変更等**  
 道路の縦断計画を見直し、より一層のコスト削減を図っている。

**対応方針** 事業継続

**対応方針決定の理由**  
 以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

